

こどもの城 ニュース

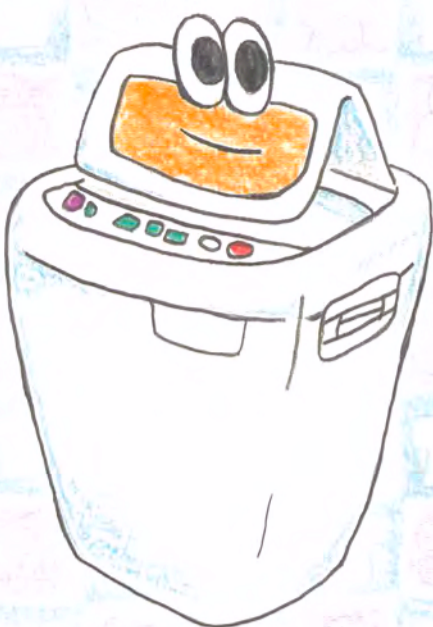
KODOMO NO SIRO NEWS

2010.4.1 No.216 発行/〔こどもの城〕広報部 ☎03-3797-5674
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1
http://www.kodomo-no-shiro.jp

いつもげんきに
スイッチ・オン!

いそがしい せんたくき

せんたくきは まいにち
グルグルめがまわるほど いそがしかったので
「たまには のんびりしたいな」
とおもって さんぽへでかけました。
でも しかくから めだっちゃって
せんたくものが「あらって あらって」と
おしよせてきました。
せんたくきは あわててにげだして
いえのかけに かかれると
そこには ボロボロのぞうきんがいて
まつくろなかおで ないていました。



「こんなによされてちゃ もうだれもつかってくれない」
「そんなことないよ。ほくにまかせて」
そこで せんたくきは
ぞうきんを あらってあげると
ボロボロだけど まつしろになりました。
おれいに ぞうきんも
せんたくきを ふいてくれたので
せんたくきは まるで しんびんのように
ピッカピカになりました。
(ふん・えき まさのぶ・えい・がき けいこ)

「赤ちゃんサロン」と「ぽかぽか広場」

ふたつの“子育て広場”

どちらかの“広場”を火曜日(原則)11時から音楽ロビーで

〔こどもの城〕は、〈あそび〉をとおして0歳から18歳未満の子どものすこやかな“育ち”を支える総合児童センター。それぞれの年齢にあわせた“遊びのプログラム”が用意され、たくさんの人に利用されています。乳幼児をもつお母さん・お父さんの子育てを応援するプログラムもあります。夏休み特別期間などをのぞく平常期間の火曜日(原則。開催日にご注意ください)に、「赤ちゃんサロン」と「ぽかぽか広場」の2つのタイプの“子育て広場”を特別に午前11時から開催します(14時まで。プレイホールなどの“遊び場”は12時30分開館)。「赤ちゃんサロン」は、3か月～1歳6か月の赤ちゃんとお母さん・お父さん—子育てをしている“なかま”との出会いやふれあいで、自然に不安が解消されていきます。月齢別に4つのコーナー(3～5か月、6～8か月、9～11か月、1歳～1歳6か月)に分かれ、赤ちゃんを囲むように輪になって座ります。「はだかんぼう」の赤ちゃんのようすを見ながら情報交換。赤ちゃんの成長にあわせ、適確なアドバイスができる子育ての専門スタッフ(小児科医師、保健師、管理栄養士、臨床心理士)もいるので、ちょっとした相談をすることもできます。小児科医師のトークや、親子でふれあう「なでなでタイム」のコーナーもあります。

親子のふれあい遊びを紹介する
「よちよちクラブ」も年6回



3か月～1歳6か月の乳幼児と保護者のために—

赤ちゃん囲む交流の場 「赤ちゃんサロン」

3か月～1歳6か月の赤ちゃんとお母さん、そしてこれからお母さんになる“プレママ”のための“子育て広場”。0歳児の成長はめまぐるしく、ささいなことからも不安を感じる事が少なくありません。たくさんの赤ちゃんやお母さん—子育てをしている“なかま”との出会いやふれあいで、自然に不安が解消されていきます。

■対象 3か月～1歳6か月の赤ちゃんとお母さん
これからお母さんになる妊婦中の“プレママ”
■場所 音楽ロビーほか
■時間 11:00～14:00
■開催日 4月20日、5月18日、6月1日、29日、7月6日、9月7日、
10月5日、19日、11月16日、30日、12月7日、21日、平成23年1月18日、2月1日、15日、3月1日、15日(いずれも火曜日)

3か月～2歳11か月の乳幼児と保護者のために—

いろいろなふれあいの場 「ぽかぽか広場」

3か月～2歳11か月の子どもとその保護者が自由に遊びながら、親子、子どもと子ども、親と親—いろいろなふれあいを楽しむ“子育て広場”です。おおまかに3つのグループ—はいはいするぐらいのグループ、立ち歩いて歩くぐらいのグループ、活発に動きまわるグループに分け、ままごと遊びの道具、絵本、牛乳パックの積み木などが置いてあります。

大きい子の遊びをまねしたり、小さい子のめんどうをみたり、おもちゃの貸し借りをしたり—同じような年ごろの“なかま”が近くにいるだけで、子どもたちの目はかがやきます。子どもたちが遊ぶ姿をみて、「こんなこともできるようになった」と、さまざまな子どもの“育ち”に気づきます。ときには、子どもたちといっしょに遊びながら、たくさんの親子とふれあうことができます。〔こどもの城〕の“遊びの専門スタッフ”が、遊びを紹介するコーナーもあります。

■対象 3か月～2歳11か月の子どもと保護者
■場所 音楽ロビーほか
■時間 11:00～14:00
■開催日 4月13日、27日、5月11日、25日、6月8日、22日、7月13日、
9月14日、28日、10月26日、11月9日、12月14日、平成23年1月25日、2月8日、22日、3月8日(いずれも火曜日)



1歳～2歳11か月の子どもと保護者のために—

親子のふれあい楽しむ 「よちよちクラブ」

毎日の生活のなかで子育てを楽しめるように、親子のふれあい遊びを紹介するプログラム。手遊び・歌遊びやパネルシアターを楽しんだり、かんたんにできる“遊べるもの”を作ったりします。最近、お父さんの参加が増えてきています。子どもと遊んでいるお父さんを見守りながら、お母さんは保育のスタッフやほかのお母さんとおしゃべり。リラックスして過ごしていることもあります。

■対象 1歳～2歳11か月の幼児と保護者
■場所 保育室1
■時間 11:00～12:00/13:30～14:30
■定員 各回15組(03-3797-5669=開催1か月前から電話または保育窓口で受け付け。当日参加可)
■開催日 6月26日、7月24日、10月23日、12月25日、
平成23年1月29日、2月26日(1月と2月は午後の開催のみ)



“遊べるもの”を作っているときも、おもちゃのコーナーで遊んでいる子どももいます。ゆったりとした、家庭的なふんいきのなかで、おもしろい親子のふれあいを楽しめるようにしています。親子のふれあい、家族と家族のふれあい—お母さんだけでなく、お父さんも子育て中のほかの家族とふれあう機会になっています。

★★★★ 2010 ゴールデンウィーク(児童福祉週間) 特別期間プログラムから ★★★★★

Wall Cup Soccer (5月1～5日/体育室) / 親子で春の運動あそび (5月1～5日/体育室) / 恐竜復元コンピュータ (期間中毎日/コンピュータプレイルーム) / こども歳時記「端午の節句」 およげ!! アームゴイ (期間中毎日/造形スタジオ親子コーナー) / 同 はしれ!! こい車 (4月29日、5月1～5日/造形スタジオクリエイティブコーナー) / 時空図書館～みんなでなろう! 戦国キッズ～ (期間中毎日/ビデオライブラリー) / みんなでダンス! ノッチャって! おどっちゃって! (5月1～3日/音楽ロビー) / おんがくであそぼう! ガドガドコンサート (5月4・5日/音楽ロビー) / ゴールデンウィーク人形劇フェア つくってあそぼう&わくわくパペットショー・キッズ人形劇団・あそびのおもちゃ箱 (5月3～5日/研修室) / キャスルクエスト2010 「紋章の騎士団」 (5月1～5日/ふしが丘ほか) / パパバベータウン～パパママいっしょのスペースだよ～ (4月29日、5月1～5日/Aスタジオ) / ミツ矢サイダー環境プロモーション「くろうの森たんけん隊」 (4月29日、5月1～5日/ギャラリー)
※アイスクリームの日(5月9日)にちなんで、5月4日に先着順にアイスクリームをプレゼント。提供:(社)日本アイスクリーム協会

GW ゴールデンウィーク
あそびイキ
GO! GO!!
こどもの城
ハッピー

2010 ゴールデンウィーク 特別期間
4月29日(木・祝)～5月5日(水・祝)
※5月6・7日は休館させていただきます。
開館時間 ●10:00～17:30
●4月30日は12:30～17:30
入館は17:00まで
入館料 ●こども400円
(3歳以上18歳未満)
おとな500円

5月5日 「こどもの日」はこども入館無料!!
(3歳以上18歳未満)

児童福祉施設給食用

スキムミルク

スキムミルクはこんなにくれています。



子どもの発育に欠かせない
たんぱく質、ビタミンB2を
多く含んでいます。

不足しやすいカルシウムが多く、
消化吸収がよいものです。



保存性が高く、飲料・料理に
幅広く利用できます。



イラスト:ナシエ

子どもたちの健康づくりに

スキムミルク(脱脂粉乳)は、牛乳から脂肪分(バター)を取り除いてつくります。スキムミルクの大きな特徴は、乳脂肪が極めて少なく、低脂肪、低エネルギーであることから、飲用にも料理にも様々なお菓子づくりにも幅広く活用していただけます。

さらに、良質なたんぱく質、カルシウム、ビタミンB2など成長や健康に欠かせない栄養素がたくさん含まれているのも特徴です。

スキムミルクは、動物性脂肪をほとんど含んでいないので、生活習慣病予防に役立つ健康食品としても高く評価されています。

大人だけではなく子どもにも生活習慣病が増えている今こそ、低脂肪、低エネルギーのスキムミルクを上手に給食に取り入れ、子どもたちの健康づくりに役立ててください。

お申し込み
お問い合わせ TEL 03-3591-3245

財団法人 児童育成協会 児童給食事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-21 FAX 03-3595-2216

ニュージーランドの良質な牛乳から作った「スキムミルク」を無税で輸入することにより、全国の児童福祉施設に低価格で提供しています。

こどもの城の講座とクラブ

平成22年度 受講生募集中
03-3797-5666

子どもたちの持っている可能性を引き出し、たくましく、健やかに育ってほしいという願いを込め、子どもの「育ち」をサポートする講座・クラブです。親子、幼児(就学前)、小・中・高校生、高校生、一般を対象に、音楽・体育・造形などのコースがあります。詳しいことは、ホームページまたは講座・クラブ受付(03-3797-5666)へ。



インターナショナルスクールの合同美術展開く

首都圏のインターナショナルスクールに通う、子どもたちの合同美術作品展「アートスケープ2010」が2月27日〜3月7日にギャラリーで開かれました。

遊ばなくなったおもちゃを「とり+かえっこ」

遊ばなくなったおもちゃを持ちよって交換をする「とり+かえっこ」が、2月20・21日に開かれました。たくさんのおもちゃが集まり、交換が行われました。



こどもたちからのサウンドメッセージ (3月13・14日/青山円形劇場)

音楽講座受講生が元気に発表会開く

ドキドキオンステージ&こどもたちからのサウンドメッセージ



ドキドキオンステージ ジャワ島のガムラン音楽と踊り (3月14日/音楽ロビー)



ドキドキオンステージ ひらけリズム・ムービングのどびら (2月28日/スタジオ)



ドキドキオンステージ 三味線三味 (3月7日/スタジオ)

土曜日を中心に行われている小中学生向けのプログラム。じっくりと〈あそび〉を楽しむことができます。

ビッグサタデー ■小4~/体育室/10:30~11:45
“スポーツ遊び”から“スポーツ”へ、基礎的なテクニックから、ゲームの作戦などを練習。スポーツのおもしろさを体験します。

4・5月=テニス(4月3日と5月1日はお休み)
6・7月=ドッジボール(7月17日まで)

サタデーラボラトリー ■小1~/プレイホール/13:00~16:00
身近にある“?”を遊びをとおして考える楽しい科学遊びプログラム。4月からは、毎月1回、土・日曜日に開催。7月はお休み。8月にスペシャルを予定。

4月17日=不思議な動きのやじろべえ
18日=4コマまんが道場
5月15日=海の生きものちりめんモンスター
16日=ばらばらマンガをつくらう!
6月 5日=ふわふわ 浮羽ウイング
6日=ゾートローブを作ろう

第9回東京国際和太鼓コンテスト

組太鼓青少年の部(中学生以下、参加者募集)

9回目を迎える東京国際和太鼓コンテスト(本選)が、8月14日(組太鼓青少年の部)と15日(大太鼓の部、組太鼓一般の部)に青山劇場で行われます。コンテストは、大太鼓の部(高校生以上)、組太鼓青少年の部(中学生以下)、組太鼓一般の部(年齢制限無し)の3部門に分かれて審査が行われます。第一次審査は、ビデオで行い、各部門10チーム(人)前後が選ばれます。審査結果は、6月上旬に東京新聞朝刊紙面とホームページで発表する予定。審査通過者には直接通知します。組太鼓青少年の部の応募資格は、中学生以下のメンバーで、1チーム5人以上12人以内で本選に参加できる人。

第8回東京国際和太鼓コンテスト 組太鼓青少年の部最優秀賞：転輪太鼓風雲児組(写真提供:ステージライブ)

■青山劇場 ☎03-3797-5678 <http://www.aoyama.org>

●ブロードウェイミュージカル「緞の靴下 Silk Stockings」
マ5月16〜30日マS席=11,500円、A席=9,500円(間) 03-3498-6666

●ミュージカル・レビュー「DOWNTOWN FOLLIES VOL.7」-男らしく女らしく-
マ4月4〜13日マS席=8,000円(間) 03-3498-9999

●雌雄わんざの一生
マ4月17〜28日マS席=6,800円(間) 03-3715-5706

●劇団、本谷有希子 第15回公演「甘え」
マ5月10日〜6日マS席=6,800円(間) 03-5361-3027

●天使のララ Presents「戯伝音楽」
マ4月7〜17日マS席=11,000円、S席=9,800円、A席=5,500円(間) 03-3504-2011

●丸屋食品ミュージカル「アニー」
マ4月24日〜5月9日マS席=8,000円、A席=6,000円(間) 03-3498-9999

ポコ・ポコ土曜音楽長寿部 小3~/音楽ロビー/14:30~15:20

楽器の演奏にチャレンジ! 楽器の持ち方、演奏の方法などをスタッフが指導。毎週かよえば、いつのまにかミュージシャンに!

4~7月=三味線(4月3日と5月1日はお休み。7月17日まで)

クリエイティブコーナー 造形スタジオ/13:30~16:00

いろいろな造形素材や道具を使って、じっくり造形遊び。土・日曜日、祝日に開催。参加できる年齢や受け付け終了時間はプログラムによって異なります。夏休みなどの特別期間中は毎日開催します(開館時間中)。

4月1〜5日=ファーモ(小4〜)
4月10、11、17、18、24、25日=金アニマル(小3〜)
4月29日、5月1〜5日=はしれ!! コイ軍(小3〜)
※開館時間中(受け付けは16時まで)
5月8、9、15、16、22、23、29、30日=ばねパネアニマル(小3〜)
※6月5日以降のプログラムは未定。

国籍・性別は不問。打ち手全員の演奏動作が分かるように撮影したビデオ(7分以内。VHSまたはDVDビデオ。コンサート等の記録ビデオからの流用は不可)を応募受け付け票(4月上旬から配布予定)に添えて事務局へ。5月14日必着。審査料は2,500円。詳しくは、事務局にお問い合わせください。

【東京国際和太鼓コンテスト事務局】
東京新聞事業局文化事業部
〒100-8505 東京都千代田区内幸町2-1-4
電話:03-6910-2345
ファクス:03-3503-1438
E-mail: taiko@tokyo-np.co.jp
<http://www.tokyo-np.co.jp/event/taiko/>

6月9・10日の2日コースで「遊びの専門技術」「手技(うみぎまぎ)を楽しむ」がテーマ

4月22日 11時から受け付け

平成22年度第1回こどもの城児童厚生員等実技指導講習会が、「遊びの専門技術〜手技を楽しむ②〜」をテーマに、6月9・10日に開催されます(2日コース)。「こま・べいごま」「手話ソング」など、手を使う遊びを取り上げ、遊びの展開例を紹介。それぞれの遊びの魅力を理解すると同時に、より高い技術にふれて、「手技」の基本を習得する場にします。講師は、日本独楽博物館館長・藤田由仁さん、NHK手話ニュース・キャスターの手話通訳士・中野佐世子さんほか。あわせて、プログラム活動として取り入れる魅力や目的をより理解するための講義も予定。

開催要項は下記のとおりです。
■開催日時 6月9・10日(10時〜16時30分)
■会場 ■[こどもの城] 研修室

■対象 ■児童館・児童センターならびに児童厚生施設等に勤務する児童厚生員等の指導職員および行事などの企画担当職員など。
■定員 ■50人(2日とも参加できる人。先着順)
■参加費 ■11,000円(研修費)
■お申し込み ■4月22日11時から先着順に電話で受け付け。定員になりしだい締め切り。1回線で4人までの受け付け。宿泊については、特別料金で「こどもの城ホテル」を紹介しします。
お問い合わせ・お申し込みは、企画研修部【03-3797-5675】へ。

平成22年度こどもの城児童厚生員等実技指導講習会

児童館・児童センターならびに児童厚生施設等に勤務する指導職員の指導技術の向上をめざし、「こどもの城児童厚生員等実技指導講習会」を開催しています。本年度から、「おりがみにつよくなる」「つくって演じる人形劇」の講習会も、実技指導講習会として実施することになりました。

平成22年度の講習会のテーマ・日程などは下記のとおりです(都合により変更することもあります)。各回の詳しい内容などは、それぞれの開催日の2か月前ほど前にお知らせします(「こどもの城ニュース」[ホームページ]に掲載します)。

- お問い合わせは、企画研修部【03-3797-5675/E-mail:kensyu@kodomonono-shiro.jp】へ。
- 第1回 ■遊びの専門技術〜手技を楽しむ②〜(上記参照)
 - 第2回 ■つくって演じる人形劇
マ8月22日(1日コース) / 6,500円(材料費込み) / 定員30人(児童館・保育所・幼稚園などで子どもにかかわる指導者。高校生以上の一般の人も参加できます)
 - 第3回 ■「おりがみにつよくなる」初心者向け指導者講習会
マ11月13日(半日コース) / 3,500円(材料費込み) / 定員50人(児童館・保育所・幼稚園などで子どもにかかわる指導者。高校生以上の一般の人も参加できます)
 - 第4回 ■こどもを徹底研究!〜こどもと季節行事〜(仮題)
マ平成23年1月19〜21日(3日コース) / 14,000円(研修費) / 定員50人(全日参加できる、児童館などの児童厚生施設で指導にかかわる人) ※宿泊については、特別料金で「こどもの城ホテル」を紹介。

第11回全国児童館おりがみ作品展

テーマは「むかしばなし」

6月1日から参加の受け付けをします

全国の児童館・児童センターの交流をはかると同時に、日常の活動の成果を発表する場として「全国児童館おりがみ作品展」を開催しています。毎年作品のテーマを決めて全国の児童館に参加を呼びかけ、集まった作品を[こどもの城]で展示、その後全国で巡回展示します。平成22年度のテーマは「むかしばなし」。みなさんの児童館・児童センターがある地域で、親から子どもへ、子どもから孫へと伝えられてきた「むかしばなし」

や「言い伝え=伝説」などを題材にした、折紙作品を募集します。ゆかいな話、こわい話、おもしろい話、悲しい話、地名にまつわる話―それぞれの地域には、それぞれに伝えられている「むかしばなし」があると思います。それは、郷土の大切な文化の一つ。児童館の仲間と相談して、ユニークな作品を作ってください。今年も、立体作品と平面作品のほか、写真での参加も受け付けます。「最近は出品を希望する児童館も多く、申し込みを締め切ったのに調整させていただくことがあります。より多くの児童館に参加してほしいという気持ちもあるので、ご了承ください」と担当者。参加の受け付けは、6月1〜30日を予定しています。詳細は「こどもの城ニュース」6月1日号に掲載します。

ファミリーアドベンチャー なつかしのザリガニ釣りに挑戦!!

5月23日に自然豊かな水元公園(葛飾区)で 4月20日から先着順受け付け

家族でふれあいながら、身近な自然のなかで、心躍る「冒険」にチャレンジする「ファミリーアドベンチャー」。5月23日には、「パークアドベンチャー〜なつかしのザリガニ釣りに挑戦!!〜」を行います。落ちてくる小枝の先にタコ糸を結びつけて釣りの仕掛けを作り、スルメイカなどのえさをつけてザリガニ釣りをしておいて、食いついてくるのを待ちます。場所は、水辺の自然がいっぱいの水元公園(葛飾区)。開催要領は以下のとおり。

■日時 5月23日。10時30分にJR金町駅改札前に集合(地下鉄千代田線直通)。徒歩で水元公園へ。15時ごろ現地解散。
■対象 ■当日4歳以上の子どもとその家族(祖父母を含む)15家族
■参加費 ■1人1,000円(保険料・プログラム費など。集合・解散地点への交通費などは自己負担)
■受け付け ■4月20日正午から電話で受け付け(先着順/1回線につき1家族)
■お問い合わせ・お申し込み ■体育事業部 03-3797-5660

「世界でたった一つのかたちwithノッポさん」

ワークショップ参加者を募集(4月10日締め切り)

「パパとキッズのアートプログラム PART 2 世界でたった一つのかたちwithノッポさん」のワークショップが、4月29日(13時〜16時)に体育室でひらかれます。お父さんは子どもの、子どもはお父さんのかたちを写し取って、等身大の分身を作ります。できあがった作品は、他会場の親子の作品とともに、夏休みに[こどもの城]で開かれる展覧会で展示されます。対象は、父と子(小学1〜4年生)20組40人。参加費は[こどもの城]の入館料のほかに、1組500円。4月10日(必着)までに、住所(郵便番号)、参加親子氏名(ふりがな)、参加児童の学年・性別、電話・ファクス番号、メールアドレスを明記の上、ファクスかメールで下記あてにお申し込みください。応募多数の場合は抽選。
こどもの城ノッポさん係(ファクス:03-3797-5676/E-mail:photo@kodomonono-shiro.jp)

新連載「いつもげんきにスイッチ・オン」はじまる

今月号から1面題字横のコラム欄に、新シリーズ「いつもげんきにスイッチ・オン」が登場します。3月号まで連載していた「どうぶつたちのウフフおはなし」の続編にあたるもので、新シリーズは家庭電化製品が主人公。いつも元気に動いてくれる「家電」たちの、ほのぼのとしたお話が展開されます。文章と絵は引き続き、童話作家・うきまさのぶさんとイラストレーター・いぎさけいさんのコンビが担当します。ご期待ください。

67人が参加して「最新の小児保健の基礎と実践」開く

「最新の小児保健の基礎と実践〜心とからだの健康0.1.2歳児〜」が、67人の参加者を集めて2月26・27日に開かれました。保育士や児童厚生員など子どもとかわる人を対象にした講習会。乳幼児の心と体の発達にかんする基礎的な知識と親子へのかわり方を学びました。講習会では、[こどもの城]小児保健クリニックの小児科医師、保健師、看護師、管理栄養士、臨床心理士が、現場での経験をふまえて講義。最後は、グループに分かれて参加者同士が、現場での悩みや経験などの情報を交換しました。

お知らせ

屋上「プレイポート」は、老朽化のため2月末で終了させていただきます。長い間、ご利用ありがとうございました。

おはなし人形広場

日曜日・祝日 15時
人形劇による公演です。演じる人の思いつきが伝わる「生の人形劇」を親子で。月1〜2回、日曜・祝日に開催します。
4月25日:
人形芝居屋(つばめ)屋
肩掛け人形芝居
「さんまのおふだ」

Bスタジオの催し

4月11日
こどもの城劇場開場 カナダのアニメーション
13時35分、14時35分、15時35分
世界的に高い評価を得ているカナダのアニメーションを上映。13時35分と15時35分はAプログラム、14時35分はBプログラム。
Aプログラム:「スクエアドダンス」(Rene Jodoin監督)「蛙の求婚」(Evelyn Lambert監督)「母の歳月」(Francine Desbiens監督)
Bプログラム:「シュッシュ」(Co Hoedeman監督)「動物映画」(Grant Munro, Ron Tunis監督)

クショッ。ソーマトローブを作ろう(13時30分〜14時30分) / ばたばたアニメをつくらう(15時30分〜16時30分)
おもしろビデオ館 金曜日 15時30分
親子で楽しむ「ミニビデオシアター」。2〜4歳くらいの幼児向け作品を選んで上映。
(おはなし大集合〜みんなしてる有名な絵本のアニメ)
4月 9日: あつがりかた
かじゅうたのいるところ
16日: 世界でいちばんすてきなたまごまよなかのだいどころ
23日: ジョーイの家出/ほうし

4月18日
手作り楽器のワークショップ ビュンビュン鳥笛つち 13時30分〜14時、15時30分〜16時
ペットボトルのキャップを使った鳥笛。糸の先につけて、ビュンビュン回すと、鳥の鳴き声のような音がします。約30分。各回30人(小学1年生以上)。15分前から音楽ロビーで受け付け。
4月25日
不思議な映画美術館 絵が動いてみるおもちゃの展示とワークショップ 12時30分〜17時
映画やビデオのルーツ「動いて見えるおもちゃ(視覚がふんじ)」の、さわって、見る展示(12時30分〜17時)と2種類のワークショップ。



青山劇場